



子供のやる気を育てるには

梅雨に入り、薄暗い天気やじめじめした空気、気圧の変化で子供たちにとっては落ち着かない季節となりました。また、暑さも次第に厳しくなっています。冷房等を活用しながら、少しでも良い環境で生活ができるようにしていますが、ご家庭でも十分に睡眠等、健康管理には十分気をつけていただければと思います。

そのような中、梅雨の合間をぬって子供たちが元気に運動場で遊んでいる姿は、本当にほほえましいものです。いつまでも、この笑顔が続くよう、保護者、地域、学校が連携しながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。また、暑さも厳しくなってくると熱中症の心配がありますので、マスク着脱は本人に任されていますが、運動時には熱中症の危険が大変高いため、マスクをとるよう声かけをしますので、御理解と御協力をお願いします。



1 子供のやる気を育てるには

今年度は、「主体性をもった子供」を重点に取り組んでいます。子供が主体性をもつためには、「やる気」が不可欠です。次のような話を聞いたことがありますので内容を紹介します。

自転車に乗れないで練習している子供にどんな声掛けをしていますか？

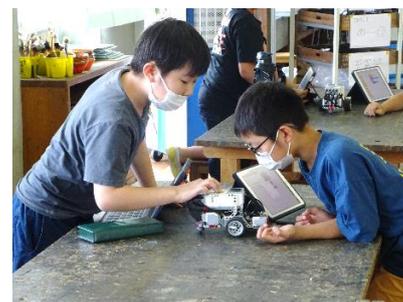
「前回よりも、距離が延びたね。」 → 【結果】

「今、失敗したけど、一生懸命こいでいたね。」 → 【行動】

「あんなに転んで痛くてたまらないのに、またチャレンジしてすごいね。」 → 【行動】

子供の「やる気」を育てるには、「結果」をほめるのではなく、「行動」をほめることが大切であるということが科学的にも証明されているようです。

子供の「やる気」を育てるのは、「大人」しかできないという話も重く受け止めていきたいと思いました。



2 子供の心によりそう

今年度のもう一つの重点目標は、「心理的安全性のある集団」です。これまでは、年3回「こころのアンケート」を行い、そのアンケートをもとに一人一人の子供と教育相談をしていました。今年度は、毎月1回、オンラインでアンケートを行い、子供たちの SOS をよりスピード感をもって、複数の目によってキャッチするように心掛けています。また、1人1台端末を活用した相談フォーム「心の相談」でいつでも相談できることも子供たちに紹介しています。保護者、地域の皆様も気になることがございましたら御連絡ください。

新生レポーター発表会に向けて ～鳥肌がたった～

先日、6年生が音楽室に一堂に会し、全体練習をしていました。初めて聴きましたが、短い練習期間だったにも関わらず、学年全体の一体感を感じられる合奏でした。新生レポーターは、曲の途中で数秒の間があります。いつもは誰かの音が聞こえてしまうのですが、この日の全体練習では、見事に沈黙の瞬間となりました。練習後、子供から「(その瞬間に)鳥肌がたった。」という言葉聞いたとき、レポーターで心を一つにして演奏する素晴らしさを実感していることが伝わってきました。まもなく7月の発表会を迎えますが、6年生の保護者の皆様や下級生に子供たちの新生レポーターを楽しみにしていただきたいと思います。



6年生 こころの劇場 (ゆうゆうホール)

こころの劇場が数年ぶりに三島市民文化会館で行われました。コロナ禍でオンライン配信による演劇鑑賞が続いていましたが、本年度は市内全小学校の6年生が劇団四季の「人間になりたがった猫」を鑑賞しました。

子供たちは、会場で見る演劇の迫力や面白さを五感で味わっていました。様々な場面で「本物」に出会わせることの大切さを感じました。御家庭でも、できることからいろいろな「本物」に出会う機会をつくってみてはいかがでしょうか。

イザ!カエルキャラバン (おやじの会)

6月11日、おやじの会主催の「イザ!カエルキャラバン」が行われました。防災について楽しく学ぶことができるプログラムを体験したり、御家庭で使わなくなったおもちゃ等を持ち寄ったりして集めたポイントで、好きなおもちゃと交換する活動でした。おやじの会の皆さんは SDGsの考えも取り入れて行っていました。子供たちの笑顔がたくさん見ることができました。おやじの会の皆様、ありがとうございました。



放課後学習教室 373 サポートーズ (地域学校協働本部)

3年生の希望者を対象に放課後学習教室が始まりました。本年度は、373 サポートーズのお声かけで集まったボランティアの皆さんに加え、みしま寺子屋の大学生も南小の子供たちの支援をしてくれています。子供たちは、算数のプリントに丸をもらうとうれしそうにしている姿が印象的でした。子供たちの基礎学力育成とともにいろいろな大人との関わりを大切にしてほしいと考えています。



ちから山 解体作業

「ちから山大作戦」として、7月22日の夏休みの開始と同時に解体作業が始まります。「新しいちから山」創りのスタートです。もし、今までの「ちから山」を写真等に残したい方がいらっしゃいましたら、後1か月あまりになりますので、御承知おきください。